

軽音楽部 Magazine

DIGIRECO.JR

第14回 愛知県高等学校軽音楽大会
2023.12.27
グランプリ
名古屋経済大学市邨高等学校
軽音楽部
COVER PHOTO



第14回

愛知県高等学校軽音楽大会

レポート

協会主催の春の3大会に向けて



ミッション

軽音楽部の諸活動を通して、若い人材を育てる

ビジョン

- ①軽音楽部の学校内外における認知向上を図る
- ②社会や地域貢献を視野に入れた部活動の提案
- ③生徒による自主自立した部活動運営の支援

現在、全国で軽音楽系の部活動が活発に行われ、多くの生徒が軽音楽を通して様々なことを学んでいます。それは軽音楽部の「自主性」や「責任感」の伴う活動が学習意欲の向上につながり、「コミュニケーション（意思伝達）」「クリエイティビティ（創造力）」「チームワーク（協働）」「エンターテインメント（顧客満足）」といった社会で必要とされるスキルを育てることができる部活動であると認知されてきたからだと思います。

私たちは、支援活動を推進するには公平性と中立性を保ちながら、情報公開を通じて広く一般の方の賛同を得ることができる特定非営利活動法人としての活動が望ましいと考え、当協会を設立しました。これまでも、情報誌の発行、大会や合同演奏会の運営支援、大会プログラムの発行、生徒や顧問への各種クリニックや講習会の開催、軽音楽連盟発足の支援などを行ってきました。今後も不特定、かつ多数の公益に寄与しながら、軽音楽を通して青少年の健全な育成を目指していきます。



特定非営利活動法人
全国学校軽音楽部協会

ご支援いただいている特別賛助会員の皆様（敬称略／順不同）

株式会社ミュージックネットワーク	ビジュアルアーツ専門学校
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団	名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校
一般社団法人サトヤマカイギ	ギブソン・ブランド・ジャパン株式会社
大阪音楽大学	フェンダーミュージック株式会社
名古屋芸術大学	有限会社エムエージー
宝塚大学	株式会社トップトラベルサービス
日本工学院専門学校	株式会社福々家（モアリゾート、ホテル寺尾温泉）
専門学校 ESP エンタテインメント東京	株式会社サウンドハウス
専門学校東京ビジュアルアーツ	音楽ロッヂ ゆうげん荘
専門学校名古屋ビジュアルアーツ	株式会社オーティーズ

特定非営利活動法人
全国学校軽音楽部協会
keionkyo.org



■ 1,000円から
寄付ができます



■ 法人の方は賛助会員
の項をご覧ください



軽音楽部 Magazine

令和6年2月号 VOL.71

■軽音楽部Magazine VOL.71
■創刊：平成25年12月18日（水）
■新装創刊：令和5年3月20日（月）
■発行：令和6年1月20日（土）／第13巻2号通巻71号
■監修・発行／特定非営利活動法人（NPO法人）全国学校軽音楽部協会
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405
TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900
E-Mail：info@keionkyo.org
■企画・編集／株式会社ミュージックネットワーク



COVER PHOTO 撮影協力

名古屋経済大学市邨高等学校 軽音楽部（愛知県）

私たち市邨軽音楽部は、高校生17人、中学生1人の計18人で活動しています。普段十分すぎる機材に恵まれた練習環境の中、基礎基本や挨拶礼儀を大切に練習しています。スケール練習やリズムトレーニング、挨拶練習などの全体練習を毎日時間をかけて行い、コピー曲の練習も数多くこなし、最終的には心に響くオリジナル曲を作り上げることを一番の目標とし、日々練習を重ねています。

第14回 愛知県高等学校軽音楽大会「栞」

グランプリを受賞することができ、とても嬉しく思います。学年の垣根を越えた9人という大人数のバンドですが、この曲を表現するためにはこの9人が必要でした。本番では誰1人が欠けては成り立たないサウンドを届けることができたと思っています。

2,039校に無料配布

本誌を配布希望の軽音楽系部活動様は、軽音協事務局までご連絡ください。また、本誌に関するご意見、ご感想、ご質問、取り上げて欲しいテーマ、お悩み相談、イベント案内など、軽音楽系部活動に関する各種情報は軽音協事務局まで…。

TEL 045-913-0901 MAIL info@keionkyo.org

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。本誌に記載されている記事の内容や数字などの全部、または一部を無断で複製、引用することを禁じます。利用の際は当協会までご一報ください。

Special Issue

10 第14回
愛知県高等学校軽音楽大会レポート

17 協会主催の春の3大会に向けて

Exercise / Lesson

22 アンサンブル向上委員会

Music Theory

23 ロック解体新書
ボーカル : あたらよ / 8.8
ギター : キタニタツヤ / 青のすみか
ベース : 椎名林檎 / NIPPON
ドラム : the shes gone / 春よ、恋
キーボード : 緑黄色社会 / マジックアワー

音楽 / エンタメ業界の仕事2024

28 映像：専門学校東京ビジュアルアーツ
30 声優：専門学校名古屋ビジュアルアーツ

Miscellaneous

04 From Chief-In-Editor
05 イベント・カレンダー
06 配布校リスト



何かにチャレンジしよう

少し遅いですが、2024年、最初の号ということで、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

あと2ヶ月もすると、昨年、軽音楽部に入部した1年生の皆さんにも後輩ができます。光陰矢の如しと言いますが、時間の経つのは早いですね。今までは新入部員という立場でしたので、先輩に頼ってしまうことが少なからずあったでしょうが、春からは2年生。部活動の中心的な役割を担う存在であり、後輩に頼られる側になります。この機会を通して、自分自身を高めるために、何か今までより負荷のかかる新しいことにチャレンジしてください。何でも構いません。楽器の演奏がうまくなることでも良いし、音楽理論を習得するもよし。楽器の知識を得たり、その先にある電気や音響の知識を得てもよし。校内ライブで音響や照明の腕を磨いてもよし。合同ライブの企画や運営に携わってもよし。軽音楽部の緒活動を通して、いろんな枝葉に分かれる分野に興味を持ち、昨年までとは違う取り組みに挑戦してください。そういうことができるのも趣味でやる校外のバンド活動と学校で認められた部活動の違いだと思います。

楽曲に関しては、今までとは違ったジャンルの楽曲にチャレンジしてはどうでしょう。また、バンドスコアの音符を追いかけるやり方から、自分の耳で何度も何度も楽曲を聴いて、真似

ていく、いわゆる耳コピーはとても勉強になります。さらに発展させて、メンバーで（または自分自身で）オリジナル曲の制作にチャレンジするのも良いでしょう。メロディ、リズム、サウンド、歌詞などを自分たちでゼロから考えて作っていくのは音楽的にも素晴らしいことですが、無から有を生むという作業は大きな自信に繋がると思います。世の中に存在しないものを新たに作るという意味では、オリジナル曲作りは無形ながら一種の発明だと思います。

また、演奏するばかりが練習ではなく、他のバンドの演奏を見て、客観的に分析し、自分の演奏やバンドに生かすことも大切です。協会では、昨年末に開催した軽音楽大会で実際に演奏された映像をYouTubeで公開しています。協会主催の軽音楽大会では各バンドの演奏が終わるごとに、審査員が今の演奏に関する講評をしており、目の前で演奏を見た直後に、専門家の評価を聞くことができることを特長にしています。個々のバンドへの講評は会場内に留めておきますが、演奏は協会のYouTubeチャンネルで公開していますので、ぜひ他校の演奏を見て、聴いて、メンバーと意見を出し合って、自分磨きの参考にしてください。

では、また次号で…。



編集長 三谷佳之

特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会 理事長
日本部活動学会 (JASECA) (日本学術会議協力学術研究団体) 理事
株式会社ミュージックネットワーク 代表取締役
株式会社未常識 代表取締役
mitani@keionkyo.org
Facebook yoshiyuki.mitani
Instagram mitani.yoshiyuki
X (Twitter) @mitaniyoshiyuki



軽音協



軽音楽部 Magazine
VOL.71 電子版



YouTube
チャンネル

イベント・カレンダー



イベント情報は
こちらから
ご覧いただけます



高等学校軽音楽コンテスト

3/27 (水) 愛知県 第9回 中部大会

3/28 (木) 京都府 第7回 近畿北陸大会

4/2 (火) 神奈川県 第4回 関東大会



軽音楽部バンドクリニック

1/28 (日) 群馬県 群馬県立沼田高等学校

3/20 (水・祝) 東京都 日本工学院専門学校



KEI ON G A K U B U S E M I N A R

軽音楽部がセミナー

軽音楽部に関する基礎知識や実技を一挙に学べる

準備中



軽音協プレミアムセミナー

初歩からきちんと
学べるPA講座

音響塾

2/12 (月・祝) 東京都

かけはし芸術文化振興財団
(Artware hub)

4/1 (月) 神奈川県

都筑公会堂



全国学校軽音楽部協会

高等学校軽音楽コンテスト

当協会では、近畿北陸地方・中部地方・関東地方を対象にしたブロック大会を開催します。コピー曲／オリジナル曲を問わずにアンサンブルを中心に審査し、演奏後に審査員から講評が伝えられるなど、出場者も観覧者も大いに勉強になる大会です。軽音楽部員の皆さんの応募とご来場をお待ちしています。

締切間近！
2/9 (金)



詳しくはこちら



第9回 高等学校軽音楽コンテスト 中部大会

日時：令和6年3月27日（水） 12:00-18:00

会場：中区役所ホール 名古屋市中区栄4-1-8

主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

東海・中部・北陸地方／10県から募集

(愛知県、静岡県、岐阜県、三重県、長野県、山梨県、新潟県、富山県、石川県、福井県)



第7回 高等学校軽音楽コンテスト 近畿北陸大会

日時：令和6年3月28日（木） 13:00-18:30

会場：宇治市文化センター大ホール 京都府宇治市折居台1-1

主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

近畿・北陸地方／2府8県から募集

(大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、三重県、滋賀県、和歌山県、富山県、石川県、福井県)



第4回 高等学校軽音楽コンテスト 関東大会

日時：令和6年4月2日（火） 10:30-18:30

会場：都筑公会堂 横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1総合庁舎内

主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

関東地方／1都7県から募集

(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県、山梨県)

令和5年度 第14回 愛知県高等学校軽音楽大会

令和5年12月27日（水） 愛三文化会館 主催：愛知県高等学校文化連盟軽音楽専門部、特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会
特別協賛：専門学校名古屋ビジュアルアーツ、後援：愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、愛知県私学協会

レポート

2023年12月27日（水） 愛三文化会館もちのきホール

主催：愛知県高等学校文化連盟軽音楽専門部・特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会
特別協賛：専門学校名古屋ビジュアルアーツ／後援：愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・愛知県私学協会

穏やかな陽気が続く年末の12月27日、愛知県大府市の愛三文化会館もちのきホールにおいて、第14回目となる「愛知県高等学校軽音楽大会」が開催されました。今大会は、主催の愛知県高等学校文化連盟軽音楽専門部による「新人戦」という位置付けということもあり、1年生バンドや初めて参加する学校も多く、活気溢れる大会となりました。また、来年の8月に開催される「アートフェスタ—愛知県高等学校総合文化祭」でオープニングを務める軽音楽専門部の代表校・バンドを選出する大会でもあり、12校24バンドがグランプリを目指して熱い演奏を繰り広げました。

今大会は、過去最多の応募数27校67バンドのエントリーとなりましたが、動画審査による足切りの必要がなく、そのままライブ予選を実施しました。11月25日に専門学校名古屋ビジュアルアーツ（NVA）でライブ予選が開催され、代表バンドが決定したのち、出場バンドも参加しての合同演奏会が同専門学校において12月9日に実施されました。本番に向けて講師の皆さんによるアドバイスやコメントがもらえる貴重な時間となりました。

NVAの他、愛知県に本社がある星野楽器販売株式会社からは例年同様TAMAの

ドラムセット貸し出しの協力をいただいたり、長野県からギターメーカーのフジゲン株式会社が見学に来られるなど、業界の注目も高まりつつある軽音楽部界隈ですが、本番日当日は受付を公立校と私立校との2ヶ所に分けたり、席の足りないホワイエにブルーシートを敷いて時間差で昼食をとるなど、前回懸案事項だった問題も解決されていました。

出場者向けのオリエンテーション・顧問ミーティング・審査員／コメンテーターの打ち合わせが同時進行で滞りなく実施され、菊華高等学校の演劇部生徒による丁寧な司会により、定刻に開会式が行われました。新人戦ながら、バックヤード

でのチューニングやドラムスローン、及びスネアスタンドの高さ調整などの前準備、本番前のサウンドチェック、演奏後の公式写真撮影に至るまでのスムーズな行動や、部活動として参加している生徒たちの姿勢が印象的でした。

演奏は初出場の緊張感あるバンドから高校生とは思えないハイレベルなバンドまで様々でしたが、どのバンドもこの日のために練習を積んできたことが伝わる気持ちの入った演奏でした。全バンドの演奏終了後、最終的な順位／入賞者が決定し、表彰式／閉会式が行われ、記念撮影の後、今大会は無事に閉会しました。



受賞バンド／出場バンド（演奏順）

01 愛知県立瑞陵高等学校／Nora

奨励賞 02 愛知県立旭丘高等学校／jmp=ARITh

03 至学館高等学校／Plankton

04 愛知県立旭野高等学校／FooBars

奨励賞 05 名古屋市立緑高等学校／band x

06 中部大学春日丘高等学校／黄色のごみ袋

07 愛知県立豊田北高等学校／Mx. ちゃばしら

08 名古屋市立工業高等学校／うぶげ

09 愛知県立瀬戸工科高等学校／Stun- 喰レ -nade

10 愛知県立鶴城丘高等学校／HEAVY KILLERS

11 金城学院高等学校／Sweet little lies

奨励賞 12 愛知県立明和高等学校／Buzz-Armadillo

13 名古屋国際中学校・高等学校／4dyes

14 愛知県立松蔭高等学校／ミルフィルム

グランプリ 15 名古屋経済大学市邨高等学校／葉

16 名古屋市立向陽高等学校／Jeunesse

17 大同大学大同高等学校／Mr.Blue Pineapple

18 愛知県立昭和高等学校／NOV α .

19 愛知県立岡崎商業高等学校／村人 D

準グランプリ 20 名古屋市立名東高等学校／上に1回動かす。

21 愛知県立惟信高等学校／明日パラガス

22 愛知県立一宮興道高等学校／和こむ

23 愛知産業大学工業高等学校／Earth

第3位 24 愛知県立半田高等学校／Polaris

【ベストプレイヤー賞】

ボーカル：愛知県立半田高等学校 柳川紗也乃

ギター：愛知県立旭丘高等学校 小林愛日花

ベース：愛知県立旭野高等学校 伊藤 凪

ドラム：愛知県立旭丘高等学校 明利息吹

キーボード：愛知県立旭丘高等学校 牧村玲香

開会式・主催者挨拶



愛知県高等学校文化連盟軽音楽専門部 会長
愛知県高等学校軽音楽連盟 会長
愛知県立瀬戸工科高等学校 校長

小川 義雄

新型コロナウイルス感染症も大幅に減少し、「5類」に引き下げられました。各校においてもコロナ前の教育活動を取り戻してきたことと思います。今大会はア

フターコロナとして最初の冬の大会となります。多くの関係者のご理解とご協力、日頃の活動を支えてくださる人々のご支援を受けて無事開催することができ、嬉しさと感謝の気持ちでいっぱいです。軽音楽部はコロナ禍の打撃を大きく受けた部活動の1つと言えますが、練習の成果を発揮する場が本格的に回復してきたこともあり、日々の練習にも熱が入っていたことと思います。放課後の校舎に響くドラムやギターの音、ボーカリストの声

が学校全体に元気と活気を与えてくれました。今大会ではそれぞれが個性を存分に発揮する中で、周囲への感謝や音楽を奏する喜びや楽しさを実感しながら、悔いなくベストを尽くして競い合うような活力あるステージになることを願っています。そして、仲間や顧問の先生方と作り上げた音楽を通じて、心の叫びやメッセージ、音楽にかける情熱が聴衆の皆様につながることを期待しております。



特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会 理事長

三谷 佳之

皆さんがこの会場にいるということは、各校の代表として来ていることですので、それだけで十分名誉ある、立派なことだと思います。日頃から軽音楽部で頑張っ

ている皆さんですから、スポーツと違い、音楽に優劣をつけることは難しく、ナンセンスなことをご存知だと思います。とはいえ、コンテストと銘打っていますので、便宜上、順位を決めることとなりますが、今大会では、公平を期するために今日のステージでの演奏におけるアンサンブルを重要視しています。その上で、順位に固執するのではなく、大切なことは自分たちのポテンシャルを十分に発揮できるかどうかだと考えます。1位や2位といった順位は、社会学者のマズローの「欲求5段階説」によると、4番目の「社

会的欲求」に当たります。コンテストや軽音楽部という社会の中での欲求を満たすかもしれませんが、ルールのない、勝ち負けのない音楽の世界では、ぜひ最高位に当たる「自己実現欲求」を目指してもらいたいと思います。自分のやりたい演奏やパフォーマンスをステージで実現できるかどうか、メンバーと共に悔いのない演奏を目指して頑張ってください。そういう意味で、このコンテストは他の演奏者との戦いではなく、自分たちが納得できる演奏ができるかどうかだと思います。



バンド名：葉（シオリ）

学校名：名古屋経済大学市邨高等学校 軽音楽部

曲名：君色に染めて（オリジナル曲）

演奏映像はこちら



審査評価

ボーカル1人、ギター3人、ベース1人、ドラム1人、パーカッション1人、キーボード/コーラスが2人という9人編成で、3学年同居という学年を飛び越えたメンバー構成であるにもかかわらず、一糸乱れぬ演奏を披露してくれました。意思の疎通やイメージの共有が感じられ、先輩後輩の関係性がうまく作用したのでしょうか。3連系リズムのオリジナル曲のアレンジは難しく、特に前半部分にもうひと工夫があっても良いかとも思われましたが、全員が歌いながら演奏するなど、楽曲を大事にしていることが伺え、リズムのうねりやダイナミクス、トータルなサウンド作りはグランプリに値する素晴らしいものでした。

受賞後インタビュー

▶グランプリは素直にすごく嬉しいです。このバンドは3学年が揃っていて、長い間アレンジを重ねてきた中で大変なこともありましたが、受験などで出演できなかった3年生たちの分も背負って頑張ってきたので報われて嬉しいです（中野/Vo）。◀名前を呼ばれた瞬間とても嬉しかったです。今まで悔いのない取り組みをしてきたし、今日も悔いのない演奏ができたと思うので、やり切れて結果もついてきて良かったです（大江/Ds）。▶当日まで不安なこともたくさんあったのですが、今日すべてが報われた気がします。演奏後にみんなで「楽しく終わった

から賞が獲れなくてもこれで良かったね」と話していたので、賞が貰えて嬉しい気持ちでいっぱいです（沖田/Gt）。▶たくさん通し練習をしてきたことと全力で悔いなく5分間演奏できたことが勝因だと思います（志水/Gt）。▶この9人にしか奏でられない音とかもあったと思うので、誰かが欠けたら成り立たない音楽を作ることができて楽しかったです（浅野/Key）。▶困った時とかいつも力になって助けてくれる大好きな先輩方と一緒に演奏できることがすごく嬉しかったです。その反面、迷惑をかけないように全力を出し切っている気持ちで取り組んでできました（大山/Ba）。▶先輩たちと一緒にステージに立てることが嬉

しかったので、一生懸命に練習を頑張りました（齊藤/Gt）。▶パーカッションは必要だったと思わせてくれて、楽曲の中で良いアクセントになるように心がけました（北川/Per）。▶フレーズ作りやアレンジの案など、先輩方と一緒に練習してきて学ぶことが多かったです（縫部/Key）。▶作詞作曲は私（中野）なのですが、アレンジは皆んなで意見を出し合いました。バラードは難しかったのですが、お世話になった方々を感動させたいと思って、この楽曲でいくことに決めました。これからも先輩方から受け継いだものを後輩たちに伝えていきたいと思っています。



バンド名：上に1回動かす。

学校名：名古屋市立名東高等学校 軽音楽部

曲名：「一生」を知る君へ...（オリジナル曲）

演奏映像はこちら



審査評価

惜しくも連続優勝を逃してしまいましたが、さすがは前回の覇者、オープニングから素晴らしい演奏で、全員が同じ目線で楽曲を理解していることがわかりました。リズム隊のグルーヴ感、歌を活かすギター、力強いボーカルとコーラス…など、個々の技術力や音楽センスは高く、オリジナル曲もキャッチーで耳に残りました。アレンジがもう少しシンプルであれば「合奏」を聴かせる方向に専念できたかもしれません。純粋に音楽を楽しめるようになったら最強でしょう。また、ここまでレベルが高いと、大西さん（Vo）の滑舌や発声の安定が、さらなるバンドの成長につながると思われます。



バンド名：Polaris (ポラリス)
学校名：愛知県立半田高等学校 フォークソング部
曲名：勇者へ (オリジナル曲)

演奏映像はこちら



審査評価

オリジナル曲の良さもさることながら、歌詞、メロディ、アレンジ、ダイナミクス、感情などがしっかりと共有できていて一体感がありました。バンドでのミーティングや練習をたくさん積んできたことが伺えます。それぞれがきちんと役割を把握している演奏で、シンプルに良いバンドだなと感じました。個々の音楽に対する気持ちの強さが演奏に反映されていたのだろうと思います。残念ながら、バンド全体のリズムが少し乱れてバタついてしまう場面があったので、メトロノームを使ってテンポを落として練習するなど、確実性を重視した練習を重ねましょう。

審査員総評



特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会 副理事長 **辻 伸介**

朝から長丁場お疲れ様でした。どのバンドも今日に向けて一生懸命練習してきたことが伺えて、とても有意義な大会になったと思います。優勝を目指して頑張ることももちろん大事ですが、他校バンドの演奏を見たり聴いたり、高い緊張感の中で自分たちの思うようなパフォーマンスができたかが大会の本当の意義なんだと思います。演奏を終えて、うまくいったとか失敗したとか、様々な想いがあると思いますが、反省点を修正し、また振り返って修正する…それが成長につながります。ぜひ録画した動画を見返してみてください。新学期からも勉強と部活動に精一杯頑張ってください。



名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 音楽領域 ポップス・ロック&パフォーマンスコース 教授 **渡辺規夫**

自分が高校生 の時にはこれだけ弾けていたかなあと思いながら、皆さんの頑張っている姿に感動しました。緊張していつものようにできなかつたり、音程が合っていなかったなとか後悔している人も多いと思いますが、文化祭でのライブや演奏会をたくさん経験して、本番の場数を踏んで精神的に強くなるのが最も上達する秘訣だと思います。緊張で楽しいはずの気持ちが損なわれることはとてももったいないので、演奏を始めたらず勝手に踊り出してしまうくらいになるように、たくさん練習や本番を経験してください。今日のステージから今後につなげていって欲しいと思います。



専門学校名古屋ビジュアルアーツ ミュージシャン学科 講師 **石垣篤友**

全体的にとっても良かったと感じました。僕も高校時代にこういった大会があったらぜひ出たかったな、といつも思うのですが、どのバンドも練習をしっかり積んできていて、それぞれ良い演奏でした。特にボーカルが体調不良で声が出なかったバンドがありましたが、気持ちが途中で折れてしまわずに最後まで歌い、メンバーもそれを支え合って演奏していたことがとても印象的でした。こういった経験は今後、社会に出た時に必ず役に立つのではないかなと思います。皆さんも、そういった部分も大切にしながら、部活動やバンド活動を頑張ってください。



令和5年度 第14回 愛知県高等学校軽音楽大会

令和5年12月27日(水) 愛三文化会館 主催：愛知県高等学校文化連盟軽音楽専門部 特別協賛：公益財団法人全国学校軽音楽連盟
特別協賛：専門学校名古屋ビジュアルアーツ 後援：愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋音楽協会・愛知吹奏楽協会



【ベストボーカリスト賞】

愛知県立半田高等学校 榎川紗也乃



演奏したオリジナル曲の作詞もして、ポジティブな気持ちが伝わってくる歌唱でした。自己表現に一番パワーをもらったボーカリストでした。

専門学校名古屋ビジュアルアーツ
大野清也

ベストギタリスト賞

愛知県立旭丘高等学校 小林愛日花



エレキギターは、楽器の中で特に「とんがった音」を出せると勝手に思っているんですが、今回の受賞者はリズムもプレイも音色も一番とんがっていました。

専門学校名古屋ビジュアルアーツ
鈴木悠介

ベストベーシスト賞

愛知県立旭野高等学校 伊藤 凪



ベーシストの大事なことは、全体を見て支えることとリズムキープです。それらが最後まで印象に残っていて、さらに笑顔も素敵でした。

名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校 村屋洋子



令和5年度 **第14回 愛知県高等学校軽音楽大会**

令和5年12月27日(水) 愛三文化会館 主催: 愛知県高等学校文化連盟幹事会 特別協賛: 専門学校名古屋ビジュアルアーツ 後援: 愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市長官舎・名古屋市教育委員会・愛知県私学協会



令和5年度 **第14回 愛知県高等学校軽音楽大会**

令和5年12月27日(水) 愛三文化会館 主催: 愛知県高等学校文化連盟幹事会 特別協賛: 専門学校名古屋ビジュアルアーツ 後援: 愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市長官舎・名古屋市教育委員会・愛知県私学協会



ベストドラマー賞

愛知県立旭丘高等学校 明利息吹



ドラムはバンドの心臓なので、クールで落ち着いてはいましたが、表情や仕草、フレーズに世界観がにじみ出ている心を動かされました。

名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校 一群佑太郎

ベストキーボーディスト賞

愛知県立旭丘高等学校 牧村玲香



楽曲の中で、フレーズだったり音色が一番キラキラ輝いていて、最も個性的だったキーボーディストを選ばせていただきました。

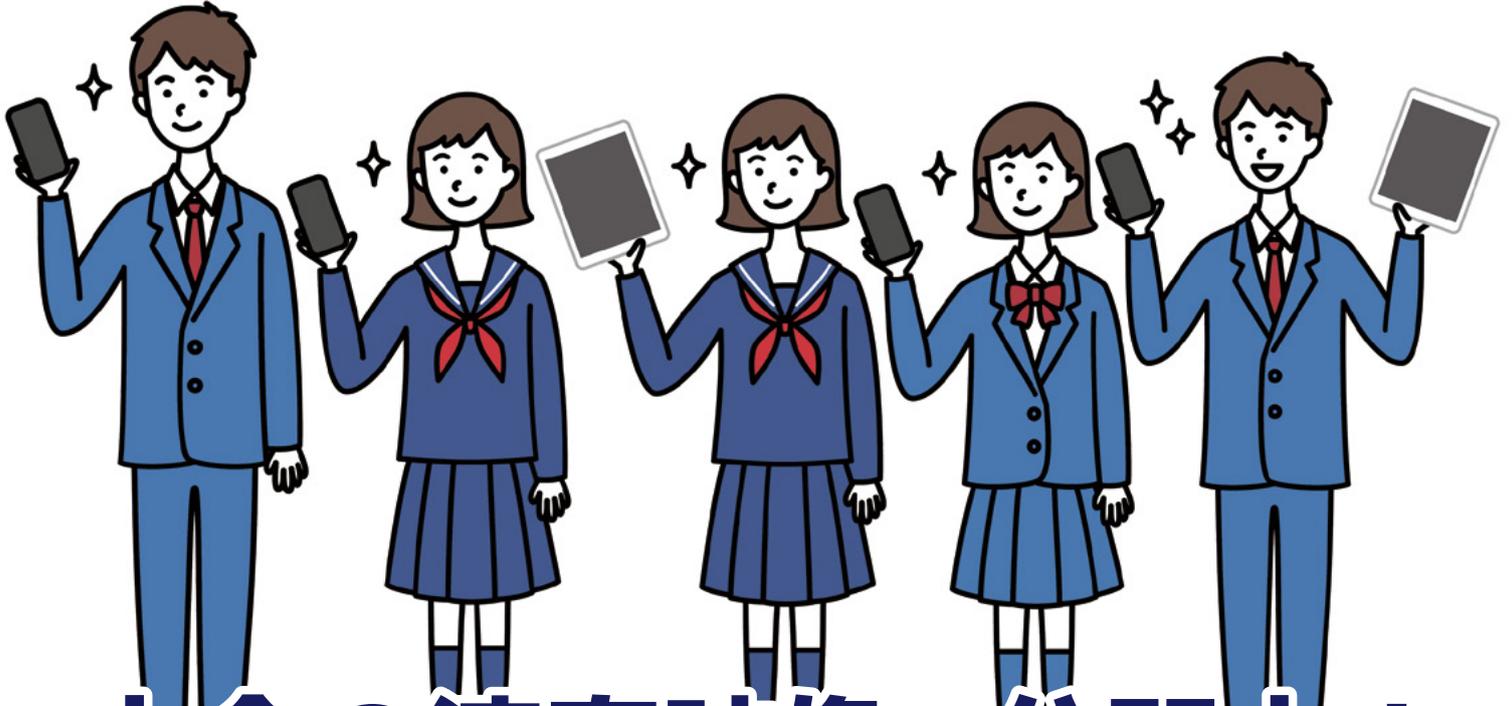
専門学校名古屋ビジュアルアーツ 岡島紗央里

他者に学ぶ

YouTube



全国学校軽音楽部協会主催の大会出場の全**448**バンドの演奏を公開しています。
他校の演奏を見て学び、メンバー同士で意見交換をしましょう。



大会の演奏映像を公開中！

第14回 愛知県高等学校軽音楽大会 **23** バンド



グランプリ： 菜 / 名古屋経済大学市邨高等学校 (演奏曲：君色に染めて / オリジナル曲)

第6回

高等学校軽音楽コンテスト
近畿北陸大会 **20** バンド

第8回

高等学校軽音楽コンテスト
中部大会 **20** バンド

第13回

愛知県高等学校軽音楽大会
27 バンド

第3回

高等学校軽音楽コンテスト
関東大会 **25** バンド



特定非営利活動法人
全国学校軽音楽部協会

keionkyo.org



Twitter



Facebook



協会主催の春の3大会に向けて

大会は日頃の練習の成果を発揮する場であり、部活動としての大きな目標の1つです。しかし、その日をより有意義なものにするためにはいくつかの注意点が有ります。大会は、文化祭や発表会といった「楽しむ」「楽しませる」ことが主目的の演奏会とは少し違います。大会を通して得られるものをより多くすることで、参加した本当の意義が有ります。悔いのない演奏をするための攻略法を探りながら、部活動としての大会の意味とは何かを考えてみましょう。

セッティングシートは依頼指示書

まず、忘れてはいけないのが、大会はライブだということです。しかも、大きな会場で行うライブです。

軽音楽、ポピュラーミュージックの大きな特徴は、電気を使って楽器を演奏したり音量を増幅させることにあります。普段の練習では、ボーカルマイクや場合によってはキーボード、アコースティックギターなどをミキサーにつなげてPAスピーカーから音を出していると思います。一方、ギターやベースのアンプ、ドラムは生音のことが多いのではないのでしょうか。しかし、大きな会場で演奏する場合にそれでは音量が足りないため、音響スタッフがすべての楽器にマイクを立てて集音し、ミックス及び調整をしてメインスピーカーから客席に向けて音を出しています。ライブはバンドで行うものではなく、音響スタッフとの共同作業なのです。

音響スタッフとの密な連携のためにまず重要なのが、きちんと「セッティングシート」を記入することです。自分たちの実力を100%発揮するためには、バ

セッティングシートの書き方

記入漏れ、間違いがないかを何度も確認しよう

メンバー名の字の間違いに気をつけよう

キーボードは持ち込むのか、会場のものを借りるのか、何台使うのか（複数台使用する場合はそのセッティングを図で書く）、スタンドはどうするのかを明確にしておこう

立ち位置はとても重要！よく考えて変更がないようにしよう

主催側や音響スタッフなど、他人が見るものなので丁寧に見やすく、わかりやすく記入しよう

演奏時間はけっこう大事。ちゃんと調べよう

ドラムのタムの数、持ち込み機材とセットする場所を明確に書こう

ギターアンプはどの位置でどれを使うのかを明確に書こう

コーラスマイクの有無は必須！忘れないようにしよう

DIを使用したい場合は必ず記入する

ンドの情報や使用する機材の情報、楽曲の情報や前もってきちんとスタッフに伝わっている必要があります。スタッフは

セッティングシートを元に準備を進めていきます。提出したもののから絶対に変更してはいけないということはありません

が、なるべく変更がないように、バンド単位、学校単位でしっかりと提出期限までにきちんと決めるべきことは決めておきましょう。

大会では、ボーカルマイク、ドラムセット、ギターアンプ、ベースアンプ、キーボードは標準機材として揃っていて、基本的にそれらを使用することになります。持ち込みが可能なのは、ドラムペダル、スネアドラム、エフェクター、キーボードなどです。マイクは調整に時間がかかるため持ち込み不可な場合がほとんどです。また、その他の楽器を使用することも可能です。

セッティングシートを提出した後で変



▲ギターアンプは数種類用意されていることがほとんどです。誰がどのアンプを使うのかを練習時から考えておこう

更がある場合は、速やかに報告することが礼儀です。曖昧な部分や不確定要素があるとスタッフ側は困惑し大きな迷惑をかけてしまいます。さらには、結果とし

て自分たちの演奏がベストの状態でも客席に届かなくなる可能性があります。急な変更を余儀なくされる場合は、速やかに主催・運営サイドに連絡しましょう。

スムーズな転換の準備

他のイベントでもそうですが、大会など複数の出演バンドがある場合はスムーズな行動がとても大事です。例えば25バンドが出演するとして、1バンドにつき1分ほど遅れると合計で約25分終了時間が遅くなります。自分たちに関係ある時間は短くても、音響スタッフや制作スタッフは丸一日でタイムテーブルに沿って動いています。もっと言えば、皆さんが会場入りする何時間も前から会場のセッティングをし、皆さんが帰ってから機材を片付けて会場を現状復帰させています。感謝の気持ちを持って接し、時間厳守な行動を心がけましょう。

最も大事なものは、転換時間です。スムーズな流れで演奏の準備をすることで、落ち着いて演奏に入ることができます。そのために必要なことは、個人的な機材準備と全員で行う準備があります。

まず、個々の機材についてですが、できればギターやドラムのヘッドは、本番前日に張り替えておきましょう。ギター弦は、張り替えた後チューニングが安定するまで弾いて弦をよく伸ばしておきます。スネアヘッドも張り替えた後少し叩いておくと皮が馴染みます。他、電気系統の不具合やネックの反りなどもそのままにしておかず、

本番に合わせて整備や修理をしておきましょう。機材のトラブルで良い演奏ができないことこそ、最も悔しい結果になってしまいます。

本番日が近づいたら、数日前のバンド練習時から「セッティング練習」をしておくことがお勧めです。本番さながらにステージ袖から機材を持ってセッティングし、全員が準備OKになるまでの時間を計測します。演奏前の舞台袖で何をしておくか…から演奏は始まっていると捉えて、何度もシミュレーションしておきましょう。

スムーズにセットチェンジをするには、なるべく機材を簡素化しておくことが大切です。必要ないものはステージに持つ

て行かず、持ち物が多い場合は少ない人に運んでもらうなどの対策を考えなければいけません。また、エフェクターはボードにまとめ、あらかじめできるだけつないでおく、ドラムペダルを組み立てておく、キーボードの音色呼び出

しを簡素化しておく…といった前準備が、本番を平常心で迎えられることにつながります。もちろん、手指や体のストレッチ、ボーカリストは声出しをしたりすることも、心と体にとってリラックス効果があります。

また、弦楽器はチューニングに気をつけておきましょう。張り替えたばかりではなくても、弦は温度や湿度によって伸び縮みします。舞台袖でチューニングしておいても、ステージでもう一度、余裕があれば何度も行うことが理想です。どんなに良いプレイでもチューニングが狂っているのは良い演奏に聴こえないので要注意です。

大会に向けた準備

▶ エントリー前

- ・アンプやキーボードなど、使用機材の決定
- ・持ち込み機材の決定
- ・セッティング図の記入

▶ 本番数週間前

- ・セットチェンジの確認、練習
- ・セットチェンジからの通し練習、時間計測
- ・楽器&機材の調整、修理

▶ 本番日の舞台袖

- ・できるだけ早くセッティングできるように準備
- ・チューニング
- ・ストレッチ、声出し

サウンドチェックは共同作業

本番前に必ず行う大事な作業が「サウンドチェック」です。方法は様々ですが、当日の演奏前や前日に本番と同じステージで行います。演者と音響スタッフが協力しあい、しっかりとサウンドチェックを行っておくことで客席に良い演奏を届けことができ、自分たちも演奏しやすくなります。本番の演奏を成功させるための最後の大切な準備、それがサウンドチェックです。

本来、スタッフには楽器や機材の転換をサポートする「ステージスタッフ」、演者を案内する「誘導係」、時間を計測する「タイムキーパー」、進行役の「司会者」、すべてを仕切る「舞台監督」、照明を使用するのであれば「照明スタッフ」などが

います。サウンドチェックは、イベントに関わるそれら全員の動きを確認する時間でもあります。

音響や照明をはじめ、スタッフのことを日本では「裏方」と呼びますが、「表方」である演者のためにスタッフがいるのではなく、単に役割分担として表裏と呼んでいるだけで上下関係はありません。実際に、どちらが欠けてもライブを行うことはできません。大会を含め、ライブとはたくさんの人たちが共同で作り上げるものなのだとことを念頭に置いておきましょう。

基本的なサウンドチェックの流れは、楽器のセッティング→各楽器の音量と音色のチェック→本番で演奏する楽曲、あ

るいはその一部分を演奏、モニターの調整…という順番に行っていきます。

演者側として注意しなければならないのは、サウンドチェックは本番前の練習時間ではないということです。演奏が上手くできているかどうかよりも、各楽器の音量や音色を音響スタッフと確認しあい、自分が演奏しやすいモニターに調整してもらうなど、本番がより良い環境で迎えられるようにするための時間です。スタッフと一緒に本番を成功させるための最終調整をすることに専念し、本番ではサウンドチェックで行った音量音色で演奏しましょう。バランスが崩れて、結果的にバンドサウンドが悪くなってしまいます。

ボーカル



- ・本番と同じ音量で歌う
- ・ボーカルエフェクターを使う場合は音量を確認

ギター



- ・演奏する音色すべてを実際の音量で出す
- ・ギタリストが複数人いる場合にはアンプの音量のバランスをとる

ベース



- ・演奏する音色すべてを実際の音量で出す
- ・すべての奏法（スラップなど）で弾く
- ・DIの抜き差しはスタッフに声をかける

ドラム



- ・本番と同じ強さ（大きさ）で叩く
- ・すべてのタイコ、シンバルを叩く
- ・実際に演奏するフレーズの方がベスト

キーボード



- ・演奏する音色すべてを実際の音量で出す
- ・本番と同じ強さ（大きさ）で弾く
- ・DIの抜き差しはスタッフに声をかける

バンドのサウンドチェック

- 音響スタッフがバンド全体の音量バランスを取りやすい楽曲やセクションを演奏する。
- 演奏してみて音量や音色を変えた場合は音響スタッフに報告する。
- モニタースピーカーの要望を考えながら演奏する。

コンテストでの審査基準

運動部のように、そのスポーツのルールやレギュレーション、得点方法が決まっています。高校部活動の大会用にそれらの制定が全国規模で整っている場合、勝つための努力目標はわかりやすく、審判員の資格制度が組織化されていることも多いため、正しい勝敗がつきます。

しかし、軽音楽部の場合は大会の全国的な審査基準もなく、その場の審査員好みで点数がついて勝敗が決まっている

のが現状です。審査員それぞれの中で1つの大会においてはしっかりと基準があったとしても、別な大会の別な審査員とは評価が変わる可能性があります。ましてや審査員の好みが変わらない状態では、大会までに何を積み上げれば良いのかが曖昧です。

ざっくりといえば、部活動の大会と外部のコンテストは目的が違います。どちらも高校生向けのバンドコンテストです

が、部活動の大会は「教育的な意義」を土台としています。単に「上手い」「かっこいい」というような視点での評価を目的としているのではなく、学校教育の一環として部活動でしか学べないものを得ること、社会に出た時に役立つことを経験することが目的としているので、それを審査基準にするべきです。

メンバー全員が技術的にとても高いスキルを持っているからといって、必ずしも審査員の評価が高くなるとは限りません。そのスキルを使っていかにメンバーの気持ちやバンドの演奏をまとめ、どう表現するかが重要なのです。整ったアンサンブルやステージでの一丸となった表現など、「一体感」を評価基準とすれば、演奏曲はコピーでもオリジナルでもあまり関係ありません。

軽音楽の大会で最も難しいのは、コピーとオリジナルが混在していることです。しかし、一例として言えば、当協会が主催する大会ではコピーの忠実性やオリジナル楽曲の出来は審査に影響がありません。どちらにしても、「メンバー全員で何か1つのものを作り上げ、それを当日のステージで表現できたか」が審査の根幹です。

学校軽音楽部協会主催の大会の審査基準・抜粋

合奏力

①テクニック

メンバー全員の楽曲を演奏するための歌唱、楽器演奏の技術の習得。

②リズム理解

メンバー全員の楽曲のリズム（含テンポ、グループなど）の習得、共有。

③セオリー

メンバー全員の楽曲を演奏するための音楽的知識の理解と習得、共有。

※個々の評価は各パートにベストプレイヤー賞が授与される

表現力

①イメージ

メンバー全員の楽曲の歌詞や世界観、感情、ダイナミクスの理解、共有。独自性のある演奏、表情やステージングなどの演出、表現。

②バランス

メンバー同士の連携。各パートの音量や音色、定位、音域などのバランス。

演奏を今後に活かす

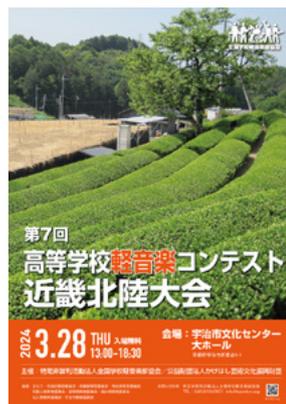
もちろん、出場するからには上位入賞を目指して頑張ることは部活動として大きな意味があります。バンドという小さなチームで入賞に値する演奏や表現ができるようになるためには、メンバー間で何度も話し合い、試行錯誤しながら全員で演奏をまとめなければならず、それらを成し遂げることは大きな達成感につながります。

しかし、それは入賞しなければ得られないものではありません。入賞や点数は絶対的な評価ではなく、当日出演したバンドの中での相対的な評価です。思い通りにできたか、悔いなくできたか、が達成感の基準です。とはいえ、本当の良さ悪しは演奏中の感覚と違うこともあります。録画した自分たちの演奏や他のバンドの演奏を第三者的に見返して、審査員の講評やアドバイスと照らし合わせてみましょう。点数が芳しくなかった部分やアドバイスさ

れた部分が今後の課題となります。

大会という緊張感の中で披露した演奏に「音楽を教えるプロ」である審査員の意見が聞けることは大変重要です。自分たちだけではなく、他のバンドの演奏についてのアドバイスなども参考になるでしょう。自分とは違う感想だったり、審査員が気にしている部分があるはずで

大会での順位はその日の評価結果であって、皆さんや各バンドの絶対的な評価ではありません。自分が思ったような評価を受けられなかったとしても、入賞したバンドの栄誉を讃え心から祝福できることも社会人として大事なことです。部活動の大会は何度も参加できるものではありません。音楽を奏でることを精一杯楽しみ、仲間と演奏できることを喜び、大会で得たこと感じたことを自分や後輩たちの未来へとつなげていくことが大会の本当の意味であり、意義なのではないでしょうか。





全国学校軽音楽部協会

第1回 全国高等学校軽音楽部

オリジナルソング・グランプリ

たくさんのオリジナル楽曲を
ご応募いただき、ありがとうございました！

バンドによる演奏をはじめ、アコースティック・ギターやピアノによる弾き語り、GarageBandやCubaseなどのDAWソフトを駆使した打ち込み音源まで、音楽ジャンルも演奏形態も実にバラエティ豊かなオリジナル楽曲を聴かせていただきました。ご応募いただいた方々には、音楽専門家によるコメントシートを順次お送りしますので、楽しみにお待ちいただければと思います。審査結果はホームページ、及び各種SNSをご覧ください。現在、第2回の開催に向けた準備中ですので、続報をお楽しみに！



詳しくはこちら

アンサンブル向上委員会

気持ちを1つにする方法② 情景やイメージを共有する

アンサンブルとは「合奏」のことです。メンバー間の気持ちを1つにすることは、合奏のクオリティを高めるための最終的なプロセスとなります。もちろん、良い演奏にするぞ、笑顔で楽しく演奏しよう…といったメンタルやテンション感、チームワークとしての意思の共有もとても大事ですが、その手前の演奏をまとめ上げる時点でポイントとなるのが、楽曲全体やセクション、各フレーズにいたるまでの「イメージ」を共有することです。

一般的に、楽曲には言いたいことやメッセージが含まれています。好きな人に気持ちを伝えたい、誰かへの感謝、不平不満…。あるいは、日々考えていることやもどかしい想いを吐き出している場合もあるかもしれません。どちらにせよ、高校軽音楽部であればボーカリストがそれらの感情を歌詞にして歌っていると思います。その歌詞に対して気持ちを込めて合奏することは、「表現



▲演奏するための感情の動きをメンバー間で話し合って共有しよう

する立場としてとても重要です。

それは、コピー曲でもオリジナル曲でも同様です。オリジナル曲であれば、作詞をした人の気持ちを理解するためによく話し合うことが求められます。コピー曲の場合はその作詞者の本当の気持ちや裏に隠された感情などを知ることは不可能なので、自分たちで勝手に想像して構いません。大事なことは、実際に演奏するメンバー全員が同じイメージや感情を共有することです。

歌詞自体の共有は多くのバンドがしていると思いますが、もう一歩進めて「情景」までも共有することで、気持ちが1つになるだけではなくより感情豊かな演奏になっていきます。セクションごとに「場所」「時間」「季節」といった場面や、登場人物の「年齢」「性別」「職業」などのパーソナル情報を共有することで、より全体の流れや強弱、ド

ラマチックさなどの「演奏するための感情」を作ることができます。

有効なのは映像で視覚的にイメージを共有することです。自分たちでミュージックビデオを作るとしたらどんな映像にするかを話し合ってみましょう。すでに本物があるコピー曲の場合であっても効果はあります。メンバー同士、意外と違う映像イメージを持っているものです。例えば、同じ「薄暗い街」でも、朝焼けと夕焼けでは1日の始まり＝前向きと、1日の終わり＝感傷的…と大きく異なります。そして、それは時間帯だけではなく、都会なのか田舎なのか、子供なのか大人なのか、季節はいつ頃か、髪型や服装は…と、映像化しようと思うとディテールが気になり出します。ぜひ、イントロからエンディングまで1曲分の映像を話し合ってみてください。

照明も大事なイメージ効果



イメージの映像化は、舞台照明を想像しても同じような効果があります。イントロはどんな色でどのくらい派手な（大人しめな）照明が合うか…を想像してメンバー間で共有しましょう。照明は、舞台の演奏や演者をより良く見せる（魅せる）ためにあります。すなわち、楽曲のイメージや世界観をセクションごとにしっかりと理解して、オープニングからエンディングまでの物語を把握・イメージしているからこそできる作業なのです。ぜひ、実際のライブや芝居に足を運んで研究してみてください。きっと、どれだけ照明によって感動させられていたかを知るはずですよ。

構成	イントロ	1コーラス目A×ロ	1コーラス目B×ロ	1コーラス目サビ	インターラード
歌詞の内容	—	片想いの現状	苦しさに限界	この気持ちは消せない	—
感情	あの人が好き	元気がない	もうダメかも	だけど諦めない	前向きにいこう
場面	太陽輝く夏の草原	教室に1人	放課後の校庭	草原で想いを叫ぶ	草原を走る
演奏の方向性	爽やか、元気よく	冷静、切ない	暗い→盛り上がる	やる気に満ちた、鼓舞	開放感
ダイナミクス	大きめ (Lv7)	小さめ (Lv3)	すごく小さめ (Lv2)	大きめ (Lv6)	大きめ (Lv7)
照明	緑、黄色、キラキラ	大人しめ	青系	爽やか、リズムカルに	きらきら

▲ミュージックビデオの台本を書くように、視覚的なイメージを決めていこう



ロック解体新書 ボーカル編

文・佐藤智恵

あたらよ 8.8

～心情や情景が浮かぶ表現多彩な歌～

音楽専門学校在学中、校内オーディションのために結成したバンドのあたらよ。ボーカルのひとみが弾き語りをしてきた楽曲をバンドサウンドにアレンジした楽曲「10月無口な君を忘れる」は、後にSNSで大きな反響となり知名度が急上昇した。

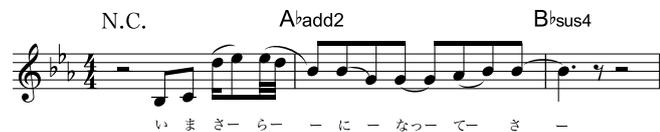
「悲しみをたべて育つバンド。」がキャッチコピーであり、センチメンタルな歌詞が多くの共感を生んでいるが、2021年リリースの失恋ソング「8.8」は、繊細な歌とボーカルに寄り添った演奏で心情や情景が浮かんでくる楽曲となっている。

多彩なメロディの形での表現・・・・・・・・

この楽曲では、強弱や言葉のつなぎ方やピッチコントロールが滑らかな「流線形の表現」が主となっているが、音の運び方を変えることでメリハリのある歌になっている。

例えば、Aメロでは「♪この部屋はすこし ひろすぎるみたい～」のように、音を上から滑り落とす「ベンドダウン」が多く使われていて、メロディの程良いアクセントとなっている。また、サビでは「♪いまさらになつてさ あのなつをおもい出して～」のように、音を下からすくい上げる「ベンドアップ」が多く使われていて、Aメロとは違った伸びやかさが生じている。

サビのベンドアップは角がなく曲線的で、メロディが滑らかに流



譜例 ベンドアップと装飾音フェイクで構成されたフレーズ

れているのだが、もたついて聴こえないのは、ビートに合わせた的確な発音のタイミングと「装飾音フェイク」によるものだ。装飾音フェイクには数種類あるが、この楽曲では階段を降りるように音を段階的に落としていく「階段フェイク」を使い、スピード感もある伸びやかな表現となっている（譜例）。

さらには、感情を吐き出すような表現のBメロとCメロは、Aメロやサビとは異なる音の運び方をしている。例えば、Cメロの演奏がブレイク（止まって）してボーカルがピックアップされている箇所に着目すると、ここではダイレクトに音を当てる直線形の動きでメロディがリズムカルに強調されている。そのため、スピーディーに強くすることができ、音量差が生み出され、感情豊かな表現となっているのだ。「メロディを歌う」時の始まり方と終わり方に着目してコピーしてみよう。

コーラスの存在感・・・・・・・・

2コーラス目のサビから入ってくるコーラスは、単純にコーラスとしてメロディを支えているのではなく、もう1人のボーカリストが存在しているかのように聴こえている。それは、コーラスの付け方に由来する。サビ前半は主旋律の3度下のラインをさらにオクターブ下げた位置で、サビ後半は6度下（3度上のオクターブ下）となっていて、主旋律との音程の距離があるため、独立したメロディとして聴こえやすくなっているのだ。

絶妙なバランスで主張し過ぎていない存在感のあるコーラスとなっているのは、一般的に下ハモ自体は目立ち過ぎず寄り添った響きになる点と、ボーカルの歌い回しに合わせているからだ。

参考にするなら、この曲もオススメ！



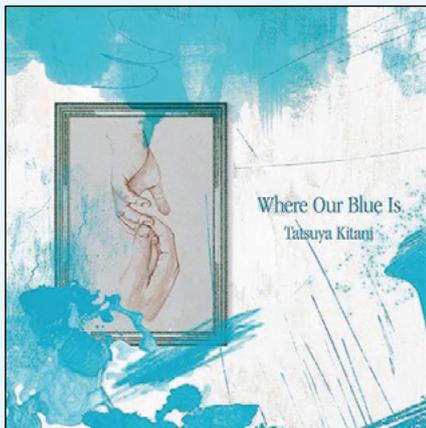
JUJU やさしさを溢れるように

平成を代表するシンガー、JUJUの9thシングルで代表曲。ストレートな言葉で綴る歌詞を柔らかくしなやかな強さで歌い上げ、タイトル通りやさしさを感じられる。2009年のリリース以降多くのアーティストにカバーされ未だ色褪せない。



清水翔太 君が好き

デビュー前にニューヨーク・アポロシアターの「アマチュアナイト」に出場し絶賛された実力派アーティスト清水翔太の5thシングル。フェイクを巧みに使いながらも情感たっぷりに歌ったラブソングが胸に迫る。2009年リリース。



ロック解体新書 ギター編

文・浅見卓矢

キタニタツヤ 青のすみか

～「イマドキ」なギターサウンド～

「青のすみか」は、ボカロP、こんにちはは谷田さんとして活動をスタートし、高い楽曲センスが買われ今や作家として楽曲提供をしながら個人としてソロ活動も行うキタニタツヤが2023年にリリースした楽曲だ。

同年に放映されたアニメ「呪術廻戦 懐玉・玉折」のオープニングテーマとしても起用され、「青春時代特有の別れ」をコンセプトに作られている。そのサウンドの要となっているのが、疾走感のあるイマドキなギターサウンドだ。

疾走感を生み出すバックイングとサウンド・・・

楽曲の冒頭、ギター、ベース、ドラムによる激しいフレーズに美しいギターのアルペジオが続いてくる。そして、再びバンド全体での激しいフィルインが入りAメロへ展開するイントロは、この楽曲の核となるサウンドの静と動を表している（譜例）。

ギターにおいても、AメロやBメロにおけるアルペジオやシンプルなコード弾きに対して、サビでは16分音符を多用したスピード感のある攻撃的なカッティングが弾かれている。それにより、見事

に前述の「静と動」をドラマチックに作り出し、楽曲全体にメリハリをつけることによる疾走感を演出している。加えて、ギターカッティングと呼応するようにドラムのハイハットも同じく16分音符を叩いているため、ギターとドラムのリズム感がうまく合ってスピード感が出ている。実際にバンドで合奏する際はバンド全体の疾走感が増すので、ぜひ気にしながら弾いてみよう。

また、サビの最初のコード「G \flat △7（G \flat メジャーセブンス）」が、何ともいえない切ない響きで楽曲のコンセプトと非常にマッチしていることもポイントだ。この和音が、普通のシンプルなコードでは出せない楽曲の雰囲気を作り上げている。

さらに、音作りに関しては楽曲全体として激しいギターロックという印象を受けるが、ギター単体で見るとそれほど歪んだ音ではなく、クランチぎみのジャキジャキした「イマドキ」な音作りになっている。この音作りによってギターの音の輪郭がしっかりと、楽曲に激しさだけではなく疾走感を与えているのだ。

カッコ良さの中にある遊び心・・・・・・・・

この楽曲の中には、聞き馴染みのある学校のチャイムのフレーズがいろいろな箇所で使用されている。特に分かりやすいのが、2コーラス目のAメロ後の部分で、それまでギターサウンド中心の疾走感のあるロックという印象だったのが、ここではピアノと歌がサウンドの中心に変わっており、学校のチャイムのフレーズがコーラスで歌われている。

こういった遊び心によって、楽曲全体がドラマチックに演出され、より一層リスナーの印象に残る曲となっているのだ。

譜例 「×」はミュート。16分音符のミュートカッティングが疾走感の要

参考にするなら、この曲もオススメ！



TK from 凛として時雨 katharsis

マスロックバンドの雄、凛として時雨のTK（Vo&Gt）によるソロプロジェクトの3rdシングル。アニメ「東京喰種トーキョーグール:re」のオープニングテーマ。ハードなサウンドと美しい旋律が同居する。2018年リリース。



JUDY AND MARY そばかす

1996年にリリースされた伝説のバンド、ジュディー・アンド・マリーの9thシングル。アニメ「るろうに剣心」の初代オープニングテーマでミリオンセラー。YUKI（Vo）の特徴的な声とTAKUYA（Gt）の自由奔放なギタープレイが印象的。



ロック解体新書 ベース編

文・丸山智洋

椎名林檎 NIPPON

～コードトーンの設定権はベース音にあり～

シンガーソングライターであり、バンド「東京事変」のボーカリストでもある椎名林檎は、近年では Ado とのコラボレーション楽曲「行方知れず」を書き下ろし、多方面から脚光を浴びている。「NIPPON」はソロ通算 14 枚目のシングルで、NHK の 2014 年度サッカー放送のテーマ曲として書き下ろされた、疾走感に溢れる 8 ビートにうねるベースフレーズが光る楽曲となっている。

指揮者のようなベースソロフレーズ……

イントロは、E メジャーのワンコードで特徴的なドラムフレーズとボーカルで始まるが、後半はボーカルに代わりベースがソロをとる。ベースソロの冒頭は、メロディですでに使われた音を選んで使うことによりボーカルからメロディのバトンを受け取ったような印象を与えるが、A メロに入る直前の 2 小節は「7th (セブンス)」の音を取り入れられた印象的なフレーズになっている（譜例）。

この楽曲のキーは E メジャーなので、ダイアトニックコードのトニックは E △ 7 となるはずである。ただ、A メロの最初のコードも E であり、同一のコードのままでは派手なドラムフィルでも入れないことにはセクション変化を表現しにくい。しかし、ドラムは一貫

譜例 ルートの E に対して 7th の位置を確認してみよう。矢印が 7th

して同じリズムパターンを続けているうえに、コードを弾いている他の楽器はいない。そんな理由から、ベースソロはコード E の 7th 「レ」とコード A の 3 度である「ド#」を経由して最終的にコード A に着地することでセクションの変化を予感させているのだ。

ギターが C メジャーコードを弾いても、ベースが A (ラ) を弾けばコードネームは Am7 になってしまうように、より低い音を鳴らすベースには事実上コードネームの最終決定権がある。A メロ前の部分も本当にこのコード進行のつもりで録音されたか定かではないが、ルートだけでなくコードトーンも交えることで、コード進行に説得力をより持たせることができるという好例だろう。

ベースという楽器の特性上ルートを最優先させがちだが、スコアなどに記載されているコードネームにも目を向け、ルート以外の音を弾くことによるフレーズングに目を向けてみよう。

オーバードライブでうねり感アップ……

この楽曲では、セクションによってフレーズングは変わっているが、全編にわたってオーバードライブさせた音で収録されている。こういった動きのあるフレーズをたくさん弾く場合は、クリーンすぎるサウンドでは音程感が強く出過ぎてしまい、メロディラインを邪魔してしまうことがある。そんな時はアンプかエフェクターで「オーバードライブ」を掛けると良いだろう。

一番強く弾いた際にドライブし、余韻で徐々にクリーンに変化していく程度に掛けることで、うねり感は演出つつも適度にアタックが弱くなるため歌とぶつかりにくくなる。サウンドメイクによるフレーズ感の変化も体験してみたい。

参考にするなら、この曲もオススメ！



Red Hot Chili Peppers Give It Away

1980 年代のミクスチャーシーンを代表するアメリカのバンド、通称レッド・ホット・チリ・ペッパーズの 1991 年リリースの 9th シングル。同年グラミーの最優秀ロックボーカルパフォーマンス賞を受賞。一貫されたビートの中で常に耳に残る 7th フレーズが印象的。



植村花菜 世界一ごはん

2019 年にアーティスト名を「Ka-Na」に改名したシンガーソングライター、植村花菜の 11th シングル。東京事変の亀田誠治 (Ba) がプロデュース。ベーシックでありつつも軽やかに歌うようなベースフレーズは必聴。2011 年リリース。



ロック解体新書 ドラム編

文・辻伸介

the shes gone
春よ、恋

～片想いのじれったさを表現するドラム～

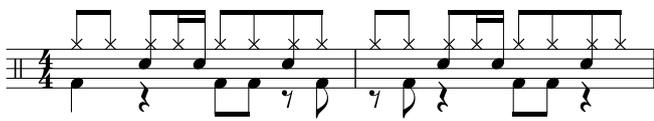
「シズゴ」の愛称で親しまれ、甘い歌声とソフト＆メロウな演奏で着実に人気を得てきたバンド、the shes goneは、「僕らの歌があなたの日常に寄り添えますように」をテーマとしている。2023年2月にリリースされたミニアルバム『HEART』からの先行配信である「春よ、恋」は、誰もが経験のあるだろう甘い恋心を描いた楽曲だ。

ドラムの演奏は、そのもどかしい想いを表現するようなフレーズとグルーブで楽曲を支えている。

16分音符のヒッカケが生む「あせらされ感」

この楽曲は、ギターのアルペジオフレーズやカッティングが印象的な8ビートを基調としたソフトロックだ。それぞれのパートのフレーズもシンプルでわかりやすく、その分ストレートにボーカルの歌や歌詞が届いてくる。その中で、片想いの甘酸っぱさと相反して行動に移せないイライラをドラムがうまく表現している。

ドラムのパターンも大きく言うと8ビートの王道フレーズなのだが、実は「シェイク」のリズムを感じて叩かれている。特に、2拍目の16分音符4つ目にスネアが入っていて、3拍目に対して「ヒッカケ」しているところがポイントだ（譜例）。これは、もちろんフレーズ



譜例 基本的なリズムパターン。3拍目にスネアを「ヒッカケ」る感じ

ズとしても大事なピースなのだが、そもそもドラマーがシェイクの16ビートを感じながら演奏していないと入らない1打だ。この、片思いソングのじれったさというか、どこかあせらされているような感じがするのは、ドラムのパターンが歌詞に呼応して演奏されている細かいパルスからくるものだろう。

2コーラス目の前に入る1小節かけたフィルインや、サビ後のハイハットフレーズ、大サビと間奏とエンディングのハイハットオープンを含んだシェイクパターンからの長いフィルインも、16ビートを感じているからこそこのプレイだ。このドラムの出すリズムによって、片想いの複雑な感情が表現されているのだといえよう。

ソフトなスネアのサウンド作り・・・

この楽曲のスネアドラムのサウンドはソフトな音作りとなっている。これは、バックビートに「オープンリムショット」をしないで叩く近年の流行だ。オープンリムショットとは、ヘッドを叩く時に一緒にリムも叩く奏法で、ロックドラムのアタッキーなバックビートには必要不可欠なものだが、この楽曲ではそのソフトなスネアサウンドが曲調によく合っている。

しかし、オープンリムショットしないとバックビートが弱くなって、ソフトな楽曲といえどもグルーブが損なわれてしまうこともあるので注意が必要だ。実際に演奏する場合は、バスドラムやハイハットとのバランスを意識して、しっかりとショットするように心がけたい。

また、チューニングはウッドスネアでもスティールスネアでもナチュラルな響きを重視して、中音域がしっかりと鳴っている状態にすると、この楽曲の雰囲気と合ったサウンドになるだろう

参考にするなら、この曲もオススメ！



Saucy Dog
あぁ、もう。

3ピースバンド、Saucy Dogが2021年にリリースした10thシングル。翌年リリースの4thアルバム『サニーボトル』にも収録されている。森永製菓「DARS」とのコラボ作品で、切なくも強い恋心を表現するドラムプレイやサウンドが活きる。



Oasis
Wonderwall

1990年代UKロックを代表するバンド、Oasisの代表曲。1995年にリリースされた2ndアルバム『(What's the Story) Morning Glory?』からの第3弾シングル。漂うストリングスにタイトなシェイクビートのドラムが効果的。



ロック解体新書 キーボード編

文・鳥居克成

緑黄色社会 マジックアワー

～楽曲を引き立てる暖かく優しいキーボード～

2018年にメジャーデビューした緑黄色社会は、若干のメンバーチェンジはあったが高校の軽音楽部時代から活動しているバンドだ。「マジックアワー」は、2023年8月にリリースされた7thシングル「サマータイムシンデレラ」のカップリングとして収録され、ドラマの挿入歌として使用された。

暖かみのあるピアノのイントロから始まり、バンドインしてからの優しいシンセサイザー（以下、シンセ）の音色が印象的だ。テーマは夏の楽曲だが、冬に聴いても心暖まる楽曲に仕上がっている。

ピアノの「代理コード」が高揚感を出す・・・

この楽曲では、ピアノの演奏がアレンジのポイントとなっている箇所がいくつかある。最も特徴的なのは2コーラス目間奏明けの落ちサビ（静かになるサビ）だ。

本来のサビのコード進行は楽曲キーの4度から始まっているが、ピアノだけになる落ちサビは2度から始まっている（譜例）。4度は主要三和音の1つで楽曲の中では重要なコードだが、2度のコードは4度の代わりにできる「代理コード」だ。落ちサビのコード進行

IV Δ 7	V	VIm7	I7	IV Δ 7	III7/#V	VIm7	I7
B \flat Δ 7	C	Dm7	F7	B \flat Δ 7	A7/C#	Dm7	F7

IIIm7	IIIIm7	IV Δ 7	V	VIm7	V/VII	I	Vm/ \flat VII
Gm7	Am7	B \flat Δ 7	C	Dm7	C/E	F	Cm/E \flat

譜例 上が通常のサビ、下が落ちサビのコード進行

行を変え、次のサビに向かって上がっていくように前半を全音符、後半をアルペジオに切り替えて徐々に盛り上がる効果を出している。

もう1つの特徴は、イントロとエンディングだ。イントロではピアノが8分音符のフレーズをハモらせて演奏している。ゆったりと優しいフレーズからバンドインしたら疾走感のある16ビートとなり、ピアノ部分がイントロへの序章となっている。エンディングでもピアノの同じフレーズが出てくるのだが、ピアノはコードを全音符で演奏しており、ベル系の音色がフレーズを演奏している。これによってイントロとは違い、優しさを残しながらも楽曲の終わりを感じさせるアレンジとなっている。

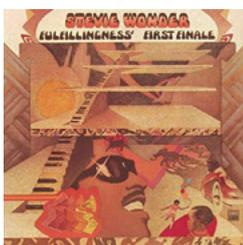
シンセサイザーの音色で印象的に・・・

この楽曲では、シンセも重要な役割をしている。バンドインしてから演奏されているシンセのメロディは、楽曲のイントロを印象付けている。この音色はアナログシンセの三角波で作られている。

アナログシンセは、基音以外の音である「倍音」を削って音作りをするので、倍音が多いほど力強く厚みのある音色となる。三角波にはそれほど多くの倍音がなく、優しい笛のような音色が作れる。

また、間奏ではギターソロの後ろで高速アルペジオが同じ音色で流れている。実際に演奏するには高度なテクニックが必要だが、現在のシンセには「アルペジエーター」と呼ばれる自動伴奏機能を搭載している機種も多く、テンポ、何オクターブ上下させるか、どんな順番で上下させるかなとを設定でき、コードを弾くだけで様々なアルペジオを作り出すことができる。シンセの機能を使いこなすことで、楽曲の雰囲気近づけることができるだろう。

参考にするなら、この曲もオススメ！



Stevie Wonder Too Shy To Say

アメリカのアーティスト、大人になったS・ワンダーの区切りの17thアルバム『Fulfillingness' First Finale』収録の楽曲。優しいバラードで歌声を包み込むような美しさとしつこさのあるピアノの演奏が素晴らしい。1974年にリリース。



寺尾 聡 ルビーの指環

1981年にリリースされた、俳優でもある寺尾聡のトップスタジオミュージシャンたちによってレコーディングされた大ヒット曲。当時のランキング番組で大記録を打ち立てた。キメのイントロ後から演奏される柔らかいシンセリードが印象的。

映像にまつわる仕事

頭の中のイメージを形にする仕事です

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回は映像にまつわる仕事について、専門学校東京ビジュアルアーツ／映像学科の松浦先生に伺いました。

— 映像の仕事全般について教えてください

松浦：映像の仕事は「制作」「技術」「編集」という3つのジャンルに分類することができます。

1つ目の「制作」は企画を立てたり、いろいろな撮影に向けての準備をする分野です。「将来は映像ディレクターになりたい！」と考えている人は、割と制作や演出の仕事を経て、ディレクターとしてデビューするパターンが多い傾向にあります。撮影現場に入った際に、役者さんやスタッフを先導するような仕事も「制作」に含まれます。

2つ目は「技術」と呼ばれるセクションです。ここは撮影や照明、録音などの、いわゆる「技術系」のスタッフがいる分野で、高校生の皆さんもイメージがしやすいのではないかと思います。「ディレクターになるには？」という話をしましたが、最近はカメラマンの仕事を経て、ディレクターになる人が増えています。

3つ目は「編集」の仕事です。撮影した素材を単純につないでいく作業をはじめ、映像に特殊効果を付ける仕事や色の補正をする専門職もあるなど、「編集」という仕事を1つ挙げるだけでも、とても細かく分類することができます。

昨今、「映像ディレクター」や「映像クリエイター」と呼ばれる人たちは、上の3つを満遍なくこなしている人が多い印象です。そのため、「映像に関することなら、何でもやりたい！」という人が業界的にも求められている傾向にあります。また、近年は映像分野の中でも「アニメーションを作りたい」とか「自分が作った絵を動かしたい」という風に、CG系の仕事が人気です。



▲バンドによるミュージック・ビデオの撮影実習の様子

— 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？
高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

松浦：本校の映像学科に入学する学生の8割は、これまでにスマートフォンで何かしらの動画を撮影して、スマートフォン・アプリで編集し、好きな楽曲に乗せて、1本の映像を作る…というような経験がある人々です。最初のうちは細部にこだわる必要はないので、専門学校で映像について学びたいと考えている人は、スマートフォンで良いので、自分で動画を撮って、好きな曲と合わせて、編集して…という「感覚」を掴んでおく、すごく良いと思います。

映像分野を目指す学生の中には、「ギターをやっていました」とか「高校時代は軽音楽部でした」という風に、割と楽器経験者が多くいます。実際、ミュージック・ビデオの現場に行くと、「ちょっとハイハットを組み立てておいてくれない？」みたいな指示があったりするので（笑）、音楽や楽器の知識も生かせると思います。

— この仕事の楽しいところを教えてください

松浦：自分の頭の中でイメージしているものを段々と形にしていくのが、映像分野の仕事の楽しいところです。加えて、映像分野の仕事というのは、自分1人の力でやるのではなく、大半がいろいろな人たちと協力しながら1つの作品を作り上げていくことになります。本校の学生を見ていると、ワイワイと盛り上がりながらクリエイティブな時間を過ごしているので、楽しみながら仕事に取り組めるのもオススメできる点の1つです。



▲編集ソフトを駆使して、撮影した素材を加工します

— この仕事の大変なところを教えてください

松浦：仕事の楽しいところと表裏一体になってしまうのですが、自分の頭の中のイメージを形にするというのは、決して簡単なことではありません。「そもそも実現可能かどうか？」という点をはじめ、「ちょっと難しいかな…」という課題をどうやってクリアしていくかを考えるのが、大変に感じる部分と言えます。

また、好きだから没頭してしまう部分もあるのですが、業界的に言うと、他業種よりも労働時間が長めだったりするので、そこも大変な部分かもしれません。

— この仕事は、どんな人にオススメですか？

松浦：他の分野の仕事にも言えることですが、「人と関わることが好きな人」にオススメです。また、人を喜ばせることが好きだったり、良い意味で「ミーハー」というか、新しいものが好きな人も映像分野に向いていると思います。そういうことが好きでいられると、技術は自ずと後から付いてくるので、いろいろなことに興味を持ってもらいたいですね。

— この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか？

松浦：1つ目は「人と関わることが好きな人」ですね。たくさんの人たちと関わりながら映像作品を作り上げていくことがほとんどなので、周りの人たちとのコミュニケーションが大切です。

2つ目は、映像の分野というのは時代に合わせて、技術が常に進化しているので、新しい技術に興味や関心を持って、着いていけるような姿勢が大切だと思います。ここ数年は「VR」や「メタバース」が注目されており、そういった分野を手がける会社に就職する学生も増えています。

3つ目は、体力ですね（笑）。どの分野の仕事にも言えることかもしれませんが、規則正しい生活を心がけて、いつもフレッシュな頭でいることが、特にクリエイティブな分野の仕事には大切かもしれません。

★ 音楽が好きなあなたへオススメの★

OPEN CAMPUS

TOKYO
VISUAL
ARTS

初めてでも大丈夫！

はじめてのライブPA・照明体験

● プロ仕様のライブホールでスタッフ体験！

音響：最新の音響機材が整ったライブホールで、サウンドチェックから本番まで、PAエンジニアのお仕事を体験してみよう！

照明：アーティストの楽曲に合わせて照明のプランニングを立てて、実際に機材を操作してライブ照明にチャレンジしてみよう！



2/18・25

ライブ
体験

予約はこちら



LESSON 1

初めての人向け！

サウンドクリエイター体験

● 作曲を理論的に学んでメロディーを組み立ててみよう！

メロディーの作り方なんて何もわからない！そんなあなたも大丈夫！

音楽の3要素、メロディー・ハーモニー（コード）・リズムを使ってメロディーを理論的に組み立てる方法を教えます！

まずはコードを自分で選び、メロディーをつけてみよう！



2/11・18・25

ライブ
体験

予約はこちら



LESSON 2

初めてでも大丈夫！

パート別！マンツーマンレッスン&バンドレッスン

▶ ボーカル ▶ ギター ▶ ベース ▶ ドラム ▶ キーボード

● 現役のプロミュージシャンによる本格レッスン！

現役のプロミュージシャンでもある本校の講師が一人ひとりのレベルに合わせて丁寧にレッスンをを行います！基本のテクニックレッスンはもちろん、バンド演奏の悩みをプロに聞いてもらう貴重なチャンスです！



2/11・18・25

ライブ
体験

予約はこちら



LESSON 3

はじめてのレコーディング体験

初めてでも大丈夫！
レコーディングの仕込みから録音、MIXまでの流れを一緒に作っていきましょう！

2/11・25

ライブ
体験

予約はこちら



音楽総合学科

第一線で活躍するプロが直接指導！実践的カリキュラムで憧れの業界へ授業は実習をメインに、業界の第一線で活躍するプロが少人数体制で直接指導。徹底的に現場を意識した設備・環境の中で学びながら、2年間で現場の即戦力となる人材へと導きます！



PUBLIC ADDRESS



VOCAL/GUITAR/BASS/DRUM/KEYBOARD



SOUND CREATOR



STAGE LIGHTING



RECORDING



21世紀アカデミア
専門学校 **東京ビジュアルアーツ**
(2024年4月 専門学校 東京ビジュアルアーツ・アカデミーに校名変更)
〒102-0081 東京都千代田区四番町11 www.tva.ac.jp

お問い合わせ

東京ビジュアルアーツ 入学相談室
☎ **0120-64-6006**
Email: info@tva.ac.jp



声優にまつわる仕事

あらゆるものを演じられるのが醍醐味です

音楽やエンターテインメントに関する職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回は声優にまつわる仕事について、専門学校名古屋ビジュアルアーツ／パフォーミングアーツ学科声優コースの園田先生に伺いました。

ー 声優にまつわる仕事全般について教えてください

園田：声優の仕事で、高校生の皆さんにとって一番メジャーなところとしては「アニメ」が挙げられると思います。それから、「ゲーム」ですね。ゲーム声優という言葉があるくらいで、昨今人気の仕事の1つになっています。

また、「洋画（外国映画）」の吹き替えも声優の仕事の定番で、近年はハリウッド映画をはじめとする英語の吹き替えだけでなく、韓国のドラマや映画の吹き替えも人気です。こういった声の仕事がメインになる中で、あとはナレーションや舞台、ミュージカルに出演する声優業も増えています。また、最近増えてきているのは「朗読」でしょうか。声優による朗読公演がブームになっており、舞台公演の中でも割合が増えてきています。このように、現在の声優の仕事は多岐に渡っています。

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？ 高校時代にやっておいた方が良くも教えてください

園田：特に知識やスキルは必要ありません。まったくゼロからの状態でも、本校では基礎の部分から1つずつ講義を行っていくので、安心していただければと思います。

強いて言えば、ドラマや映画、舞台やテレビなど、コンテンツは何でも良いのですが、様々な作品を見聞きしたり、いろいろな「人」を見ておくのをオススメします。具体的には、普段生活している中での「人」を見て欲しいと考えています。声優の仕事というのは、一言で言うと「役者」…演じることです。そのため、例えば、「酔っ払っているサラリーマン」のアフレコをする場合、実際に酔っている人

のことを観察し、様子を理解しておかないと、リアルな行動や言い回しを表現することはできません。そのため、普段からの人間観察が大切で、それが声優の仕事にも生かされると考えています。

ちなみに、本校の学生は「こんな声優になりたい」という、フワとしたイメージを抱いて入学する子が大半です。何となくアニメやゲームの世界に憧れて、声優を目指したいと考えている学生が多いのと、アイドルの案件に携わりたい学生も増えています。アニメの作品が世に出ていき、そこから派生して「主題歌を担当します」「作品の中の曲を歌います」というような、声優だけでなく、歌ったり、踊ったりしたいという学生も多いです。声優としてやらなくてはならないことに辿り着けば、きっかけは何でも良いと思います。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

園田：先述の通り、声優の仕事は「役者の仕事」と言われています。役者の仕事の一部…声を駆使したものが声優の役割になるのですが、「自分以外のあらゆるものになれる」というのが、一番の魅力だと思います。俳優とすごく近いところにありますが、両者の一番の違いは、俳優は人物になりきりますが、声優は人物だけでなく、犬や猫からドラえもんのようなロボットまで、いろいろなものに声で感情を注ぎ、表現できる点が面白く、楽しいところだと思います。

やりがいを感じる場面は多々ありますが、自分自身も楽しんで演技をする中で、「あの人の演技、良いなあ…」と思ってもらえたり、劇場公演などで直接反応をいただくと嬉しそうですね。割と声優は人気者になりたくて、

目指す人が多い世界なんです（笑）。モテたいからミュージシャンになる！みたいなのと同じです。

ー この仕事の大変なところを教えてください

園田：声優に興味がある高校生にとって、一番関心があるのはアニメやゲームの世界における声優業だと思います。視聴者に伝わるのは華やかな部分だけだと思いますが、そこへ辿り着くまでには基礎トレーニングをはじめとする地道な練習や作業があります。そこで諦めたりせず、なかなか結果が出なくても続けていかなければいけないのが、大変な部分かもしれません。

ー この仕事は、どんな人にオススメですか

園田：ズバリ、いろいろなことに興味を持つ人です。好奇心旺盛な人にオススメです。遊び心を持ちながら様々なことに取り組んで欲しいですね。お笑い芸人さんだと想像が付きやすいと思うのですが、養成所に通いながら稽古を続けて…というのが声優の世界にもあるので、そういった下積みの時代も楽しみながら過ごしていけるような人が、この業界には向いていると思います。

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか

園田：アニメやゲームに代表される「声優」という世界は華やかに見える反面、すぐに自分の夢が叶ったり、理想に近づける、簡単に結果が出るような業界ではないので、何事にも粘り強く頑張れる、すぐに諦めない気持ちが必要です。経験を積んでいく過程自体を楽しめると良いと思います。それから、好奇心旺盛に遊び心を持ちながら過ごす一方で、シビアな場面では真面目に取り組むなど、頭の切り替えがきちんと行えること。意志の強さにも通じる部分と言えます。3つ目は、何よりも自分自身が表舞台に立つ「エンターテイナー」であること。そこにいる誰よりも自分が楽しんでしまうような積極的な姿勢が大切です。



▲声優の基礎・アフレコ（アニメ・外画吹替）の授業



▲声優は役者！舞台演技も学びます！ by ARTS SONIC 2021

目標に近づく

5学科と

31コース

ミュージシャン学科

ボーカルコース / ギターコース
ベースコース / ドラムコース
キーボードコース

音響学科

PAコース
照明コース
イベント企画・制作コース
レコーディングエンジニアコース
映像音響コース
サウンドクリエイターコース

映像学科

バラエティー番組コース
ドラマコース
ライブ・中継技術コース
映画監督コース
映画技術コース
動画クリエイターコース
ミュージックビデオコース
動画VFX・3DCGコース

写真学科

コマーシャルフォトコース
ファッションフォトコース
ライブフォトコース
スポーツフォトコース
ブライダル・営業写真コース
写真作家コース
クリエイティブフォトコース

パフォーマンスアート学科

声優コース
俳優・タレントコース
ダンサーコース
ダンスボーカルコース

2025年誕生! ネットタレント・インフルエンサーコース



エンタメの総合校

だから、できること。

ライブパフォーマンス



×音響学科

PA / 照明 / 企画・運営

宣材写真撮影



×写真学科

撮影 / 写真レタッチ

MV撮影



×映像学科

撮影 / 演出 / 動画編集

レコーディング



×音響学科

レコーディング

ご予約は
こちらから!



オープンキャンパス開催中!

◀◀ 詳しい日程や内容は公式HPをCheck!



軽音楽部はバランスの取れた部活動です

軽音楽部というと「音楽が好き」や「楽器演奏が楽しい」といった点が注目されますが、それだけではありません。バンドに大切なのは**コミュニケーション**と**チームワーク**と**クリエイティビティ**と**エンターテイメント**です。軽音楽部は社会に出てから必要とされるこれらの能力を音楽やバンド活動を通して学ぶことができる部活動です。

コミュニケーション

意思伝達

バンドはメンバー同士で様々なことを相談して活動していきます。自分の意見を伝える力、相手の意見を聞く力が育ちます



チームワーク

連帯意識
協働

バンドは共同作業です。少人数でやり遂げる連帯感やチームの一員としての責任感が身につく、達成感による成長があります



クリエイティビティ

創意工夫
創造力

軽音楽部ではオリジナル楽曲を創作したり、既存曲を自分たちなりの演奏にするため、自ら創り出す力が育まれます



エンターテイメント

顧客志向
顧客満足

軽音楽部の活動の多くはライブ演奏です。自分たちの演奏を聴衆に楽しんでもらうための総合的な表現力が身につきます



全国の中高**大学**学校の**軽音楽部**を支援する**協会**

Mission ~理念~

軽音楽部の諸活動を通して若い人材を育てる

Vision ~目標~

1 軽音楽部の学校内外における認知向上を図る

部活動としての歴史が浅い軽音楽部は、古いポピュラーミュージックへの偏見もあり一般的に正しい認知が低いことが現状です。軽音楽を通じた部活動の有意義さを学校内外へ広めていきます

2 社会や地域貢献を視野に入れた部活動の提案

軽音楽部の活動範囲は、日々の練習や演奏会出演、大会への参加だけにとどまらず、地域や行政とのつながりを生みます。軽音楽部の活動を通じた社会貢献を応援します

3 生徒による自主、自立した部活動運営の支援

グローバルな視点からの上位下達ではなく自主的に動ける人間、これからの日本社会が必要とする自立した人間育成を目的とした部活動運営の支援をします



全国学校軽音楽部協会

